

西工業 株式会社



代表取締役
西 貞造

群馬県
桐生市境野町3-2153-1

1984年(昭和59年)設立
TEL 0277-43-1533

繊維機械メーカーから、
偏光板製造機械のトップ
メーカーに

液晶ディスプレイに欠かすことのできない偏光板を一貫生産できる、偏光板製造装置のトップメーカー。国内シェア100%、世界シェアも約7~8割。

偏光板製造に必要な全ての工程をこなせる、同社の「偏光板製造装置」

染色ー延伸ー乾燥ー張り合せ等の、偏光板製造に必要な一連工程を全てこなし、しかも液晶メーカーが必要とする、極めて薄く均一な膜を高精度に製造する製造装置は、同社製のものしか見当たらないとして、国内外の偏光板メーカーから注文が殺到。特に韓国、台湾等の海外メーカーからの受注が多く、同社の売上げの約8割を占める。現状では、国内シェアはほぼ独占、世界でも約7~8割のシェアを占めており、業界の標準機となりつつある。

繊維加工機械製造から見事に業種転換

ニット染色機械等の繊維関連機械の製造から、先端産業機械の製造へと業種転換に成功。染色機械製造で培った「シワなく、ムラなく染色する」といった基本技術と、紙やフィルム等の加工で培った、精度の高い「巻き取り、搬送」等の技術を有効活用した同社製装置は、原料となるPVAフィルムを6倍に延伸、乾燥させ、伸ばした3枚のフィルムを張り合わせてロール状に巻き取るという仕組み。厚さ25~30ミクロンという極めて薄く均一な偏光板を、高精度で作り出すことができ、品質面での評価も極めて高い。

国内外で販売実績が拡大

開発テスト用の小型装置から、一台数億円規模の超大型装置まで、取引先の用途に合わせ、多岐に渡って設計・製造する。近年、液晶ディスプレイの大型化が進む中、超大型装置の引き合いが特に増加しており、2年先まで受注済みの状態。超大型生産設備へのニーズに対応可能な規模の新工場も建設、操業開始した。国際的に液晶、プラズマ、有機ELと競争が激化する中、性能、品質、コストに優位性を持つ同社の製品が着実にシェアを拡大している。



偏光板製造装置



超大型装置
の製造現場